

自治 温故創新

考える
思いやる
やりぬく

まごころ

学校便り 1月号号外
令和5年1月31日
西東京市立田無第三中学校

菅平高原スキー場へ行ってきました

副校長 望月 隆史

1月19日(木)～21日(土)に3年ぶりにスキー移動教室が行われました。小学校での宿泊行事が中止となったため、1年生にとっては今回、長野県上田市菅平高原で行われたスキー移動教室が、初めての宿泊行事です。

初日の朝、4台のバスに1年生が乗り込みました。7時15分と普段より早く起きての集合でしたが、その目は期待に満ち溢れ、とても輝いていたように思います。

1年生を乗せたバスは、大泉ICから関越道に入り、上信越道を通って菅平高原スキー場に到着です。青空が広がる菅平高原の気温は少々肌寒く感じる程度で、宿舎の周りもそれほど雪が積もっていませんでしたが、見上げたゲレンデには真っ白な雪が敷き詰められていました。絶好のスキー日和に気分が高揚します。昼食後に、各々スキーウェアに着替え、スキー実習のスタートです。



各々がスキーウェアに着替え、宿舎横にある神社の前を通過した先にある広場で開校式を行いました。初めてスキーブーツを履いた生徒がほとんどで、まずはその歩き辛さに四苦八苦していました。初日にリフトに乗った班は数班だけで、ほとんどの班がブーツについてのバックルの締め方から始まり、スキー板の装着の仕方や倒れたときの起き上がり方などをインストラクターの先生に教わっていました。その後は、広場のゆるやか傾斜を使っでの練習で、滑ってはのぼりの繰り返しでした。それでも実習を終えて宿舎に戻ってきた生徒の口から、「楽しかった」という声が多く聞くことができました。

1日目の実習が終わり、入浴時間兼自由時間を挟んで、食堂で夕食です。自由時間は、各部屋でトランプなどのカードゲームで大盛り上がりでしたが、まずは荷物の整理をするように声をかけました。自分のスキーウェアをハンガーにかけて、ゴーグルなどの小物類も自分のものだとわかるように整理しておかないと、次の朝になって自分のものが見つからず慌てるのが定番です。ゴーグルなどをウェアと一緒にハンガーにかけている生徒が多く、どうすればわかりやすいか自分たちでよく考えていたように思います。入浴後は夕食です。学校と同様に食事の時間は黙食を徹底しました。初めての宿泊行事で気持ちが高ぶってしまうのをグッと堪えて、静かに食事をしていました。「ご飯のお替りあります。」の声に多くの生徒が、お茶碗をもって列をつくっていました。



その後の自由時間を挟んで、各部屋の室長が集まっての室長会議が始まります。室長会議の間に室長以外の生徒は就寝準備です。普段布団を敷いたことがない生徒もいるのでしょう。「シーツは布団の下に挟み込むんだよ。」と経験者が声をかけ、無事に布団を敷けました。部屋会議で室長会議の内容を確認して、各自しおりに今日の記録を記入し終わったらあっという間に消灯時間になりました。



2日目の朝、十分な睡眠をとり、しっかり朝食も食べて、生徒はスキー場へ向かいました。2日目も雲一つない青空が広がり、午前午後の2回に分けてスキー実習が行われました。午前中には、すべての班がリフトに乗ることができました。登るは容易いのですが、滑って降りてくることはなかなか難しかったようです。ただ、転んでは立ち上がり、チャレンジする姿や班の仲間に「大丈夫?」「立てる?」と思いやりのある声をかける生徒が多く、身体だけでなく心も成長しているととても感心しました。



引き続き、午後のスキー実習がスタートしました。午後の実習の様子を見ていて感じたのは、子どもの適応力の高さです。バランスを崩して倒れることはあるものの、その人数が明らかに少なくなりました。班によっては、きれいなトレーンを描き、斜面を下っていく姿が見ることができました。あっという間に時間は過ぎていきました。



2日目の実習が終わり、宿舎に戻ってきました。2日目は1日中スキー実習だったので、お風呂に浸かって身体を温めました。部屋の様子を見ていて昨日と変化があったのは、生徒自身が何をやるべきかを判断していることです。言われなくても荷物の整理と入浴の準備を終えてから、ゲームなどを始めたこと。まだ準備ができていない子に声をかけているということもありました。また、しおりに今日の実習の感想を記入している部屋もあり、「やるべきことを先に終わらせてからにしよう。」という雰囲気が感じられました。



いよいよ最終日、前日の午後から気温が下がり、夜には雪がちらちらと降り始めました。

朝、窓から外を覗いてみると一面真っ白、銀世界が広がっていました。実習が始まった9時台は曇空が広がり、凍える寒さに少々心配になりましたが、徐々に太陽が顔を出してくれたことは幸いでした。3日間と短い期間でしたが、技術は著しく向上し、自由自在に滑ることができるようになりました。名残惜しくはありますが、スキー実習も終了です。閉校式で、スキーは楽しかったですかの声かけに多くの生徒が



手を挙げていた姿を見て、スキーの楽しさが伝わったと嬉しくなりました。昼食後に東京に向かって出発し、18時に西原総合教育施設前に到着しました。

今回の1学年スキー移動教室に向けて、スキー移動教室実行委員会が話し合い、考えたスローガンは、『主体性・協調性・社会性～移動教室を通してジリツした1学年を目指す～』です。

このスローガンには、スキー移動教室を通して、「自分で自分をコントロールする」という意味の『自律』と「自分の力で取り組む」という意味の『自立』の2つの力を身に付け、成長していくという思いが込められていました。1日目より2日目、2日目より3日目と成長していく1年生の姿が見られた今回のスキー移動教室は、1年生がこれからの学校生活を通して、さらに成長していくことを期待させるものでした。2年生に進級してその半年後には先輩からのバトンを受け取り、田無第三中学校の中心となって活躍していくこととなります。今回のスキー移動教室をきっかけに大きく成長していくことを祈っています。

